

中小企業地域資源  
活用促進法に基づく



**ふるさと名物**

Furusato Meibutsu

**北海道岩内町**  
が応援するふるさと名物

日本有数の生産量を誇る  
身欠きニシンを活用した

**身欠きニシンの商品群**

わが市町村の  
ふるさと名物は  
**これ!**







**ふるさと名物**  
Furusato Meibutsu

**応援宣言**

**岩内町の  
プロフィール**

## 北海道 岩内町

岩内町は、北海道西部積丹半島の付け根に位置し、北は日本海、南はニセコ連峰を臨む、自然に恵まれた町です。

古くはニシン漁による港町として栄え、岩内町大火など幾多の困難を乗り越え築き上げた全道有数の歴史を誇ります。

漁業・水産加工業をはじめ、建設業・サービス業など、時代とともに多様な産業が発展し形成され、現在に至ります。

郷土館や木田金次郎美術館・荒井記念美術館などの文化施設、自然環境を活かしたオートキャンプ場・パークゴルフ場・スキー場・温泉施設などの観光施設も充実しています。



■人口 13,041人

(平成27年国勢調査)

■面積 70.60km<sup>2</sup>

(平成27年10月1日)

■交通アクセス

札幌から2時間(97km)

※高速道路使用の場合



# 岩内町の地域資源

## ◆豊かな自然が生んだ多彩な資源

「食」「景観」「産業資源」など、9つの資源が町の宝です。

食



身欠きニシン

たちかま

釣りたらこ



産業資源

たら関連キャラクター製品



岩内海洋深層水



岩内温泉

雷電・刀掛岩に沈む夕日

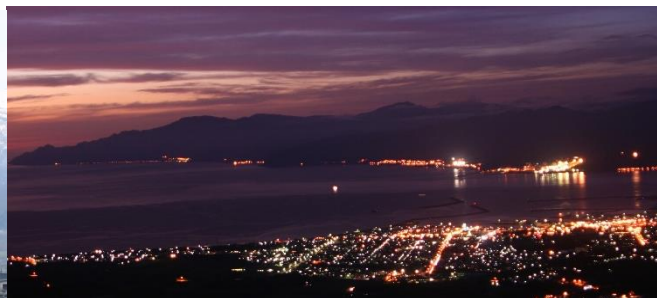


岩内岳



景観

岩内の夜景



# 岩内町の地域資源「身欠きニシン」について

## ◆歴史・技術が産み出す高い品質

古い歴史と卓越した加工技術で、今もなお日本有数の生産量を誇ります。

### 歴史

江戸時代から作られ、ニシン漁が最盛期となる明治から大正にかけては、本州へ大量に運ばれていきました。



### 技術



熟練の手仕事が生身欠きニシンの製造を支えています。

### 品質

10軒程の加工場で、年間1700トン製造されます。岩内ブランドとして市場関係者からは、高い評価を得ています。





# 岩内町のふるさと名物「身欠きニシンの商品群」

## ◆未来へ繋ぐ、新たな商品

時代に合った商品開発に将来の活路を見だし、伝統食を未来へ繋ぐ取り組みが始まりました。

より  
手軽に

消費者のニーズを意識し、下味の付いた商品、調理済みの商品などを開発。



新たな  
技術



レトルト加工により、常温流通が可能となり、骨まで食べられる商品を開発。

若い  
世代へ

パスタの具・マリネなど、若い世代や女性をターゲットとした洋風の商品も開発中。



# 岩内町のふるさと名物「身欠きニシンの商品群」

## ◆地域活動から生まれたグルメ

町全体で、身欠きニシンを活用したメニューの開発が進んでいます。

### 串焼き



#### 海産商協同組合青年部

「身欠きニシンを多くの方に食べて欲しい」とイベントメニューとして考案。今では産業祭の定番に。

### 親子丼



#### にしんプロジェクト

ニシンの歴史・食文化の普及のために結成した団体。定期イベントなど、町内の機運づくりに貢献。

### サンド



#### 岩内高校事務情報科

イベントメニューとして開発から販売までチャレンジ。斬新なアイデアに、若者を中心に全世代に好評。

# 岩内町の支援

## ◆企業・地域団体とともに

地場産業サポートセンターを核に、企業や地域団体の取り組みを総合的に支援しています。



学習会・視察研修  
の開催



国などの補助金情報  
外部機関との相談窓口

ふるさと納税返礼品の活用  
イベント開催によるPR